

沖縄公庫、(株)フィールドシステムへ 8,000 万円の出資を実行 ～IT 技術を活用した新たな広告手法「サウンドコード」商用化を支援～

サウンドコード事業を沖縄から全国へ展開

沖縄振興開発金融公庫(理事長:譜久山 當則)は、3 月 21 日に(株)フィールドシステム(那覇市、鈴木 浩司代表、増資後の資本金 1 億 200 万円)に対し 8,000 万円の出資を実行しました。

当社は、ホームページやウェブサイトなどの所在を示す URL 等の情報を音声でスマートフォン等携帯端末に送信する新技術「サウンドコード」の商用化を目指します。

「サウンドコード」とは、URL 等の情報を人間の耳では聞こえない高い音に埋め込み、テレビやラジオ等のスピーカーから音声として送信する新しい技術です。ユーザーはスマートフォンなどの携帯端末のマイクからサウンドコードを受信するだけで、URL 等への接続が可能となります。

スマートフォンとサウンドコードを連動させることにより、消費者が欲しい情報や商品を気軽にスピーディーに手に入れることが可能となり、テレビ局やラジオ局、スポンサー企業は顧客の囲い込みや新規顧客の獲得が可能となります。また、多言語での観光情報の提供、スーパーマーケット等店頭でのクーポン券の配布など様々なシーンでの活用が可能となります。

沖縄発の技術として、多様なニーズに対応したサービスの提案、提供を行いビジネスモデルの構築を図ります。

沖縄振興のためにニュービジネスを積極的に支援

本件事業は、今後、加速度的に普及が見込まれるスマートフォンと当社独自の技術サウンドコードを結びつけた画期的な事業であり、新たな広告手法の確立等が期待できるものと評価しています。

今回の増資は、商用化に向けてのシステム開発や諸経費支払いの運転資金等に充当するものであり、当公庫の出資により、今後の事業展開を円滑に進めることができると考えております。

新事業創出促進出資企業の概要

(1) 企業名	株式会社フィールドシステム
(2) 所在地	沖縄県那覇市久茂地 2 丁目 14 番 1 号ジブラルタ生命ビル 5F
(3) 業種	アプリケーション・サービス・コンテンツ・プロバイダ業
(4) 設立	平成 3 年 3 月
(5) 資本金	資本金 1 億 200 万円(資本準備金を含む金額 1 億 7,200 万円)
(6) 代表者	代表取締役 鈴木 浩司
(7) 従業員数	43 名
(8) 新事業の概要	「サウンドコード」の商用化に向けた開発及び同技術を活用したサービスの提案、提供
(9) 新事業の特徴	<p>(事業の特徴)</p> <p>当社は新技術「サウンドコード」の商用化に向けた開発及び同技術を活用したサービスの提案、提供を行います。</p> <p>「サウンドコード」とは、URL 等の情報を人間の耳では聞こえない高い音に埋め込み、テレビやラジオ等のスピーカーから音声として送信する新しい技術です。ユーザーはスマートフォンなどの携帯端末のマイクからサウンドコードを受信するだけで、URL 等への接続が可能となります。</p> <p>消費者のフィーチャーフォンからスマートフォンへの買い換えが加速する中、当社はスマートフォンとサウンドコードを用いて新たなサービスの提供を目指します。</p> <p>①サウンドコードとテレビ、ラジオの連動 テレビやラジオの音声にサウンドコードを重ね、視聴者へ番組情報やスポンサー企業の商品情報等を提供する新しい広告手法です。 視聴者は、スマートフォンから欲しい情報を気軽にスピーディーに手に入れることが可能となり、テレビ局やラジオ局、スポンサー企業は、顧客の囲い込みや新規顧客の獲得が可能となります。</p> <p>②観光地での利用 観光サービスの1つとして、外国人も含め、すべての観光客に観光スポットを知ってもらうためのツールとして活用。多言語での観光地のお勧めポイントや、建造物、人物の説明など、充実した情報の提供が可能となります。</p> <p>③その他の利用 スーパーマーケット等店頭でのクーポン券の配布、各種イベントでの商品紹介、アニメ番組とおもちゃの連動等多種多様な活用が可能です。今後生活の様々なシーンで、サウンドコードを活用したサービスの提案、提供を行っていきます。</p>